

建学の精神と独自の教育理念で自己の可能性を拓く

卒業を迎えた皆さんへ、教職員一同、心よりお祝い申し上げます。これまでの学校生活を通じて、皆さんは「信・望・愛」の建学の精神に基づき、共に学び、共に成長してきました。この建学の精神は、本校の校訓でもあり、「信頼される人、希望を持つ心、そして愛をもって他者と接する心」を育んでほしいという願いが込められています。

私立学校において、この建学の精神は非常に大きな意味を持ち、学園創設者の理念を基にした独自の教育理念が今まで受け継がれ、単に学問にとどまらず、人間としての成長を目指しているものです。

また、「スポーツコース、総合コース、特進コース」や「少人数教育」「資格取得」「人としての成長—人間力の向上」などの特色あるプログラムによって、皆さん一人ひとりの個性が大切にされ、各自のペースで学びを深めてきました。皆さんがこの学校で得た知識や経験、そして培った価値観は、これからの人生において大きな力となることでしょう。

社会に出ると、様々な挑戦が待ち受けています。しかし、皆さんには本校で学んだ建学の精神があります。それは、どんな困難にも立ち向かい、柔軟に解決策を見出し、他者と協力しながら前進する力です。この力を胸に、どんな環境でも道を切り開いていけると信じています。

これからの皆さんの未来は、無限の可能性に満ちています。そして一人ひとりがその未来を創り上げる存在であることを、私は確信しています。

苫小牧中央高等学校は、常に皆さんの応援者であり、仲間であり続けます。自信を持って、どんな困難にも前向きに挑戦し、歩みを続けてください。

心からの祝福と共に、皆さんの未来が幸多きものでありますよう、祈りを込めて送る言葉とさせていただきます。



校長 山口 祐正

☆生徒会長挨拶

『生徒会長就任にあたり』

2年C組 総合コース 山道 心奈(苫小牧市立開成中学校出身)

この就任期間で一番力を注ぎたいことは、中央祭です。より充実した中央祭にするため、まずは、生徒会役員や先生方、そして在校生との報告・連絡・相談の『報・連・相』をしっかりと行うことで、“楽しい中央祭”を実現したいと思います。

学校全体としても、今までよりも更に“落ち着いた過ごしやすい中央高校”を目指して一層努力して参りますので、在校生の皆さんも力を貸してくれると嬉しいです。

1年間、一生懸命頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



【3年生の進路状況】(順不同・敬称略)

本校は、今年度も「3年生の進路決定率100%」を実現しました!

【道内私立大学】

日本医療大学 札幌大学 札幌学院大学 北海道千歳リハビリテーション大学

【道外私立大学】

立教大学 中央大学 日本大学 専修大学 富士大学 共栄大学 京都産業大学
神奈川工科大学 関西大学 仙台大学

【看護学校・医療系専門学校】

日鋼記念看護学校 苫小牧看護専門学校



【専門学校】

日本航空大学校 北海道新千歳航空キャンパス
札幌リハビリテーション専門学校 札幌青葉鍼灸柔整専門学校
札幌デザイン&テクノロジー専門学校 北海道エコ・動物自然専門学校
札幌心療福祉専門学校 札幌ビューティアート専門学校 札幌歯科学院専門学校
札幌医療秘書福祉専門学校 札幌科学技術専門学校 日本工学院北海道専門学校

【公務員・民間企業】

陸上自衛官(自衛官候補生)
トヨタ自動車北海道株式会社 株式会社トッパンパッケージプロダクツ千歳工場
おたる政寿司 日本製紙株式会社 昌運工業株式会社 株式会社TK・ワークス
株式会社ダイナックス 三九株式会社 有限会社ホテルテトラスピリット札幌
北海道日産自動車株式会社 株式会社JALUXエアポート 大成産業株式会社
有限会社坂東牧場 株式会社ノースプロジェクト 札幌ペック株式会社
山本耳鼻咽喉科 みみ・はな・のどクリニック 株式会社SUMCO 千歳工場
社会医療法人 禎心会 介護老人保健施設ら・ぱーす



【各行事の様子】～少人数教育で可能性を拓く！～

☆3年生「社会人セミナー」

1月22日(水)～24日(金)にかけて、就職や進学を間近に控えた3年生を対象に社会人セミナーを開催しました。

初日は苫小牧年金事務所主催の「年金セミナー」と室蘭税務署主催の「租税教室」、2日目には苫小牧消費者センター主催の「消費者教育セミナー」と北海道財務局主催の「財政教育プログラム授業」、3日目には厚生労働省の委託事業としてランゲート株式会社主催の「労働条件セミナー」が行われました。

「財政教育プログラム授業」では、グループごとに分かれ、「教育を十分に行える社会」・「少子高齢化をなくす社会」などのテーマを基に、予算編成を議論し発表を行いました。3年A組の小倉爽太くんは「4月から社会人になる前に勉強になった」と話していました。



☆交通安全講話

9月26日(木)、NDS中野自動車学校から講師をお招きし、全校生徒が自転車の乗り方についての交通安全講話を行いました。自転車の乗車では、2023年4月からヘルメットの着用が努力義務となり、2024年11月には「ながら運転」などが厳罰化されました。

講話の中では、「自転車が絡む死亡事故の6割で頭を打っている。ヘルメット着用はとても大切である。」と説明があり、また、「自転車事故原因の8割は交通違反。特に携帯電話を使いながらの運転や信号無視、無灯火などの違反が事故につながる」として、交通ルールの遵守が促されました。

その後、生徒5人が自転車シミュレーターでディスプレイ上の仮想空間での運転を疑似体験することで、軌跡を確かめながら危険を予測する「かもしれない運転」の必要性などを学びました。



ご卒業おめでとうございます！

スポーツコース 3年A組 担当 小嶋 佳穂

この3年間色々な思い出があると思います。皆さんは何を思い出しますか？きっとこの学校でしか経験出来なかった事が沢山あったと思います。学んだことも、思い出も人それぞれだと思いますが、全てこれからの人生の糧になります。今後、この得たことを忘れる事なく感謝の気持ちを持って歩いていって下さい。卒業おめでとうございます！！

スポーツコース 3年B組 担当 船木 裕一

3年B組のみんな、卒業おめでとう。おそらく20名全員が「高校生活の3年間は、あっという間だった」と思っていることなのでしょう。もしもその通りであったならば、きっと部活動を中心にしてきた学校生活がそれだけ充実していたということなので、そこは誇りに思っていると思います。これからそれぞれの道に進みますが、苫小牧中央高校のことを忘れずに頑張ってください。

総合コース 3年C組 担当 鈴木 華奈

C組のみなさん。卒業おめでとうございます。入学当初は、あんなにあどけなかったみんなが、学校生活を1日…1日と過ごしているうちに少しずつ大人になっていく姿を3年間見ることができてとても嬉しく思います。おそらくこの後、みなさんが全員集まるのは二十歳を祝う会だと思います。その会場でみなさんが揃って元気な姿があることが私の幸せです。それぞれのステージで頑張ってください。

【各部活動報告】～夢に向かって！一人ひとりが輝く存在

◎女子バスケットボール部

◇北海道高等学校バスケットボール新人大会(伊達市)
1回戦 ● 33-114 とわの森三愛



◎アイスホッケー部

◇第77回 北海道高等学校アイスホッケー競技選手権大会(帯広市)
1回戦 ○ 18-0 釧路工業
2回戦 ● 1-2 北海道栄 **全国大会出場！**



◇全国高等学校アイスホッケー競技選手権大会(苫小牧市)
1回戦 ○ 12-0 関西大一
2回戦 ○ 4-2 黄泉カトリック
準々決勝 ● 2-4 白樺学園